

小中一貫教育つうしん

教育総務課 教育政策担当
TEL 55-2865
2021.3.5 地域版2

第3回 開設準備協議会が開催されました

富士川第二小中学校では、令和4年度の施設一体型小中一貫校の開設に向けて、開設準備協議会を設置し、協議を進めています。



○9月25日(金)に行われた第1回開設準備協議会では、教育総務課から「富士市が目指す小中一貫教育」についての説明をさせていただきました。また、学校からは、開設準備協議会の目的、準備委員会における検討課題、今後の開設準備協議会のスケジュール確認、入学式や卒業式などの儀式的行事に関する検討、制服(標準服)に関する意見交換等、具体的な議事について協議しました。

○12月2日(水)に行われた第2回開設準備協議会では、学校から令和4年度の学校行事に関する提案があり、宿泊行事や体育的行事、文化的行事等のねらいや時期、実施内容について概ね承認されました。



また、制服(標準服)については、業者からスーツタイプの制服や男女共用のブレザー等のサンプルを紹介していただきました。

今後は学校やまちづくりセンター等に展示し、新年度の投票結果を参考に決定していく予定です。

学校の愛称についても提案があり、学校や保護者だけでなく、地域の声も反映しながら決定していけるようにと、広くアンケートを実施して学校の愛称を決定していくこととなりました。



○2月25日(木)には、第3回開設準備協議会が開催され、学校の愛称やシンボルマーク、制服(標準服)、体操服等の5つの議事に関して話し合いが行われました。

【協議内容】

(1) 施設愛称・シンボルマークについて

施設愛称については、児童生徒、保護者、各地区の区長様、まちづくり協議会の代表の皆様を対象にアンケートを実施し、右表の5つの候補に絞られました。

今後は1年生から9年生(中3)までの児童生徒と教職員を対象にアンケート調査を行い、アンケート結果を参考に、開設準備協議会で協議し、最終決定していきます。

シンボルマークについては、令和4年度以降に、児童会生徒会が中心となって募集・決定していくこととなりました。

5つの愛称候補

○松野学園

○松野おぐるま学園

○富士川松野学園

○富士川第二小中一貫校

○富士川小中一貫校
松野学舎

(2) 今後の PTA 組織及び活動について

令和4年度から施設一体型小中一貫校になることから、今後の PTA 組織や活動内容の在りようについても検討しました。協議の結果、令和4年度以降も小中学校それぞれで活動を行い、小中合同での開催が可能な行事（奉仕作業、あいさつ運動、体育的行事等）については、互いに協力しながら実施していくことになりました。

PTA 組織の一体化については、今後、小中一貫校としての教育活動が落ち着いてきたところで、必要に応じて一体化の検討を進めます。



(3) 制服(標準服)について

令和4年度から、新たな制服が導入されます。今回は前回の協議会での意見を受けて、3パターンの制服が提案されました。今後は松野こども園、松野まちづくりセンター、小中学校にて展示され、未就学児の保護者や小中学校の児童生徒、保護者、教職員の投票を参考に、最終決定していく予定です。



※ 新制服（標準服）導入にあたっての留意点

- 新たな制服の着用開始は7年生（中1）から
- 移行期間は令和4～5年度の2年間
（移行期間2年間は、現制服の着用を可とする）
- 令和3年度の小学校入学生から、校服の購入はしない
- 新制服の夏服は、上着（ブレザー）とネクタイを着用しない形とする

(4) 体操服・ジャージについて

体操服については、1年生から9年生までを紺色で速乾性の高い材質のものに統一し、より一層の一体感が持てるようになります。令和8年度までを移行期間とし、令和9年度から新デザインの体操服を全校児童生徒が着用することになります。

ジャージについては、1年生から6年生までは自由選択、7年生から9年生は学校指定のジャージを着ることになりました。



(5) 小学校校舎最後の1年間について

歴史ある富士川第二小学校の校舎解体にあたり、児童・卒業生・保護者・地域の皆様の校舎に対する思いを大切にしたいと考え、「校舎お別れ会（仮称）」を企画することになりました。

今後、「校舎お別れ会実行委員会（仮称）」を設置し、お別れ会前のイベントや当日の詳細な内容等について、児童生徒のアイディアも取り入れながら検討を進めていきます。

現在、富士川第二小中学校は、令和3年度の小中一貫教育のスタートに向け、また、令和4年度からの施設一体型小中一貫校の開設に向けて、着々と準備を進めています。

この富士川第二小中学校の小中一貫教育に関する取組は、これからの富士市の義務教育の在り方に対する大きな指針となります。

「新たな学校の創造」という富士川第二小中学校の挑戦を成し遂げるには、児童生徒はもちろんのこと、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力が欠かせません。学校の「新たな挑戦」を地域ぐるみで支えていただければ幸いです。

